

# 令和5年度財務諸表要約



敦賀市立看護大学

# 貸借対照表

貸借対照表とは期末の財政状況を表すものです

単位：千円

貸借対照表									
	4年度	5年度	増減	増減率		4年度	5年度	増減	増減率
固定資産					固定負債				
土地	534,895	534,895	0	0%	資産見返負債	232,986	0	-232,986	-100%
建物	283,732	250,476	-33,256	-12%	長期繰延補助金等	0	200	200	-
その他有形固定資産	255,322	258,642	3,320	1%	退職給付引当金	39,209	38,318	-891	-2%
無形固定資産	0	30,503	30,503	-	長期リース債務	19,534	10,024	-9,510	-49%
投資等	84	586	502	598%	流動負債				
流動資産					未払金・未払費用	50,040	87,620	37,580	75%
預貯金	609,425	618,493	9,068	1%	その他の流動負債	17,571	16,495	-1,076	-6%
未収入金	14,857	14,127	-730	-5%	純資産				
その他流動資産	390	552	162	42%	資本金	1,086,825	1,086,825	0	0%
					資本剰余金	-283,441	-265,522	17,919	6%
					利益剰余金	535,981	734,314	198,333	37%
					(うち当期総利益)	51,343	254,300	202,957	395%
	1,698,705	1,708,274	9,569	1%		1,698,705	1,708,274	9,569	1%

## 資産増減の主な理由

- ・減価償却により建物が33,256千円の減少
- ・減価償却費と資産取得の差額によりその他有形固定資産が3,320千円増加
- ・ソフトウェア取得により無形固定資産が30,503千円増加
- ・定期預金の増加等により預貯金が9,068千円増加

## 負債増減の主な理由

- ・会計基準変更により資産見返負債が232,986千円減少
- ・リース債務返済により長期リース債務が9,510千円減少
- ・3月検収の固定資産増加等による期末未払金の増加により未払金・未払費用が37,580千円増加

## 純資産増減の主な理由

- ・減価償却相当額と目的積立金による資産購入の差額により資本剰余金が17,919千円増加
- ・当期総利益の増加と目的積立金の減少差額により利益準備金が202,957千円増加

# 損益計算書

損益計算書とは1年間の運営状況を表すものです

単位：千円

損益計算書									
	4年度	5年度	増減	増減率		4年度	5年度	増減	増減率
経常費用					経常利益				
教育経費	72,269	71,887	-382	1%	運営費交付金収益	420,519	420,473	-46	0%
研究経費	18,284	24,426	6,142	34%	授業料収益	122,799	136,438	13,639	11%
教育研究支援経費	13,275	18,944	5,669	43%	入学金収益	19,787	19,057	-730	-4%
共同研究費等	157	44	-113	-72%	検定料収益	3,443	4,121	678	20%
人件費	382,970	410,502	27,532	7%	共同研究等収益	157	44	-113	-72%
一般管理費	82,046	85,173	3,127	4%	寄付金収益	2,784	2,658	-126	-5%
財務費用	104	73	-31	-30%	補助金等収益	15,232	14,369	-863	-6%
当期総利益					施設費収益	0	23,890	23,890	—
当期総利益	51,343	254,300	202,957	395%	資産見返負債戻入	9,599	0	-9,599	-100%
					財務収益	14	15	1	7%
					雑益	7,117	6,601	-516	-7%
					臨時利益				
					資産見返運営費交付金等戻入	0	64,903	64,903	—
					資産見返寄付金戻入	0	112,012	112,012	—
					資産見返物品受贈額戻入	0	55,767	55,767	—
					前中期目標期間繰越積立金取崩額	18,997	5,001	-13,996	-74%
	620,448	865,349	244,901	39%		620,448	865,349	244,901	39%

## 経常費用増減の主な理由

- ・救急災害看護研究センター改修等により研究経費が6,142千円増加
- ・図書館PC入れ替え等により教育研究支援経費が5,669千円増加
- ・常勤教員の増加等により人件費が27,532千円増加

## 当期総利益増減の主な理由

- ・臨時利益の増加等により当期総利益が202,957千円増加

## 経常利益増減の主な理由

- ・会計基準変更による資産見返負債振替廃止のため授業料収益が13,639千円増加
- ・施設費受け入れにより施設費収益が23,890千円増加

## 臨時利益増減の主な理由

- ・会計基準の変更による資産見返負債の収益化により資産見返負債戻入が合計232,682千円増加

# 純資産変動計算書

純資産変動計算書とは純資産の変動額の内訳を表すものです

単位：千円

純資産変動計算書												
	Ⅰ 資本金		Ⅱ 資本剰余金			Ⅲ 利益剰余金					純資産合計	
	設立団体出 資金	資本金合 計	資本剰余金	減価償却相 当累計額 (△)	資本剰余金 合計	前中期目標 期間繰越積 立金	目的積立 金	積立金	当期末処 分利益	うち当期 総利益		利益剰余 金合計
当期首残高	1,086,825	1,086,825	667	△ 284,108	△ 283,441	320,795	96,811	67,031	51,343	-	535,980	1,339,364
当期変動額 合計	-	-	50,965	△ 33,046	17,919	△ 55,966	32,081	19,262	202,957	254,300	198,334	216,253
当期末残高	1,086,825	1,086,825	51,632	△ 317,154	△ 265,522	264,829	128,892	86,293	254,300	254,300	734,314	1,555,617

## Ⅰ 資本金増減の主な理由について

- ・ 当期変動なし

## Ⅱ 資本剰余金増減の主な理由について

- ・ 前中期目標期間繰越積立金取崩による増加、減価償却相当額増加による減少の差額により17,919千円の増加

## Ⅲ 利益剰余金増減の主な理由について

- ・ 前中期目標期間繰越積立金取崩による減少、前期利益処分による目的積立金・積立金の増加、当期末処分利益の増加により216,253千円の増加

# キャッシュフロー計算書

キャッシュフロー計算書とは1年間の資金の流れを表すものです

単位：千円

キャッシュフロー計算書				
	4年度	5年度	増減	増減率
業務活動によるキャッシュフロー	86,093	17,058	-69,035	-80%
投資活動によるキャッシュフロー	-82,258	-522	81,736	99%
財務活動によるキャッシュフロー	-10,623	-10,397	226	2%
資金増加額	-6,789	6,139	12,928	190%
資金期首残高	99,918	93,129	-6,789	-7%
資金期末残高	93,129	99,268	6,139	7%

## 業務活動によるキャッシュフロー増減の主な理由

- ・補助金収入等の増加等によるキャッシュフロー増加、公立大学法人業務支出、人件費支出、その他の業務支出増加等によるキャッシュフローの減少の差額により業務活動によるキャッシュフローが69,035千円減少

## 投資活動によるキャッシュフロー増減の主な理由

- ・定期預金預け入れ差額による増加、施設費収入の増加によるキャッシュフローの増加、固定資産の取得による支出の増加によるキャッシュフローの減少の差額により投資活動によるキャッシュフローが81,736千円増加

## 財務活動によるキャッシュフロー増減の主な理由

- ・リース債務の返済による支出の減少等により財務活動によるキャッシュフローが226千円の増加
- 上記理由により今年度資金が6,139千円増加しています

# 財務分析

財務分析とは財務状況の指標となるものです

$$\text{運営費交付金比率} = \frac{\text{運営費交付金}}{\text{経常収入}} = 67.0\%$$

※経常収入に対する運営費交付金の割合

$$\text{学生納付金比率} = \frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{経常収入}} = 25.4\%$$

※経常収入に対する学生納付金の割合

$$\text{経常収支差額比率} = \frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}} = 2.6\%$$

※経常収入に対する経常収支差額の割合

$$\text{教育経費比率} = \frac{\text{教育経費}}{\text{経常収入}} = 11.5\%$$

※経常収入に対する教育経費の割合

$$\text{研究経費比率} = \frac{\text{研究経費}}{\text{経常収入}} = 3.9\%$$

※経常収入に対する研究経費の割合

$$\text{人件費比率} = \frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}} = 65.4\%$$

※経常収入に対する人件費の割合

$$\text{一般管理費比率} = \frac{\text{一般管理費}}{\text{経常収入}} = 13.6\%$$

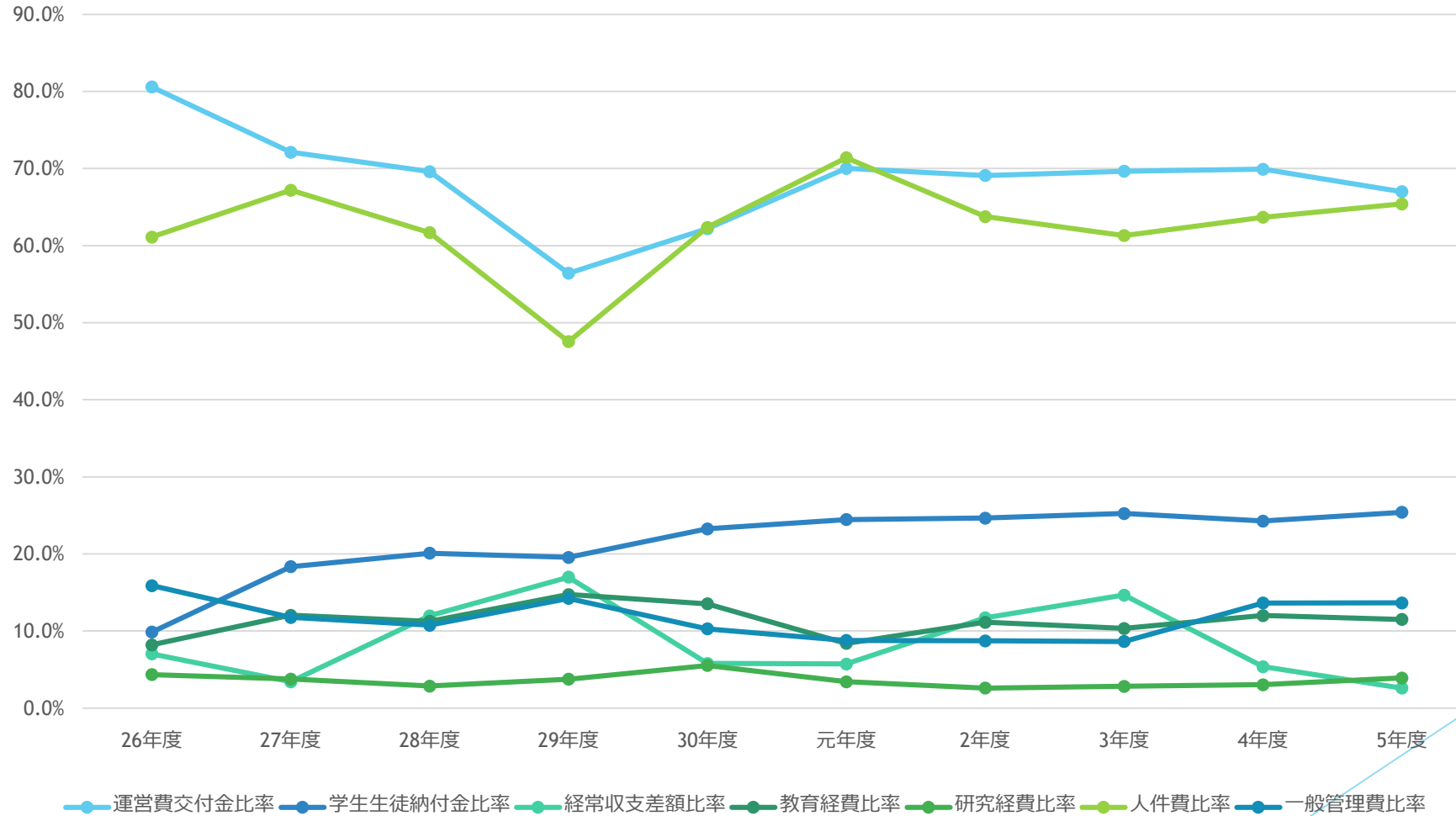
※経常収入に対する一般管理費の割合

$$\text{流動比率} = \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} = 608.2\%$$

※流動資産と流動負債の比率

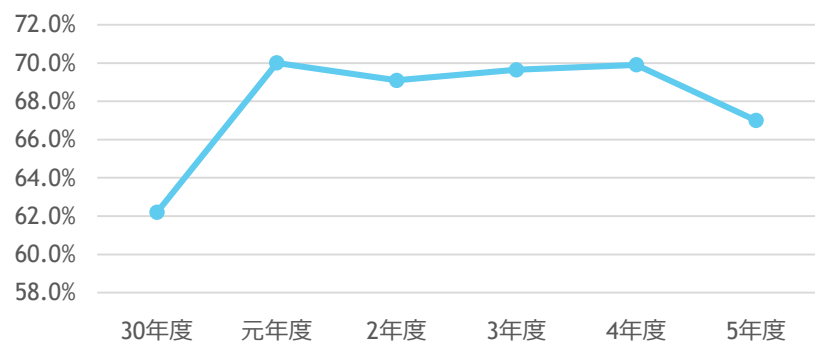
# 財務分析比率推移

財務分析比率推移

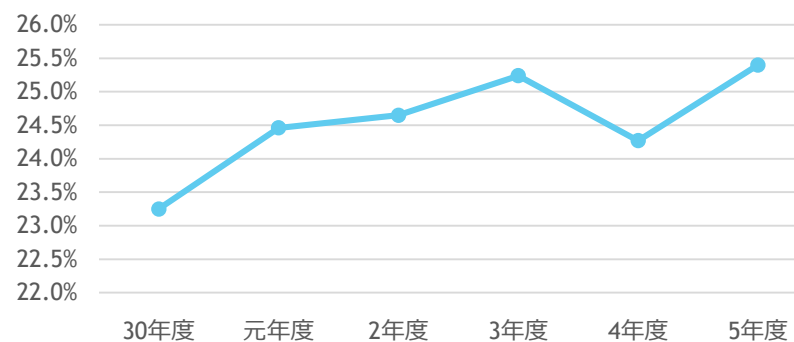


# 財務分析比率推移

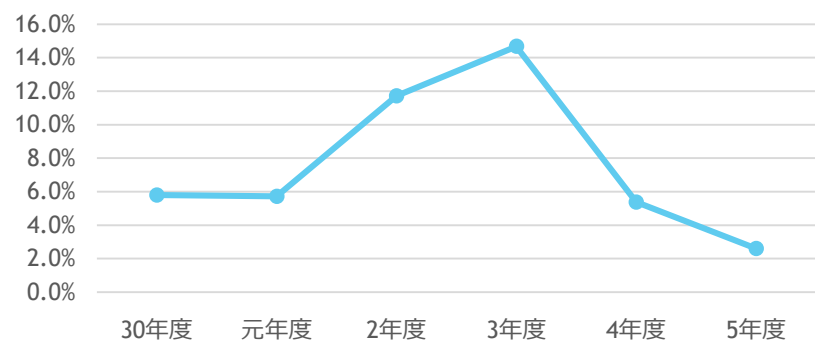
## 運営費交付金比率



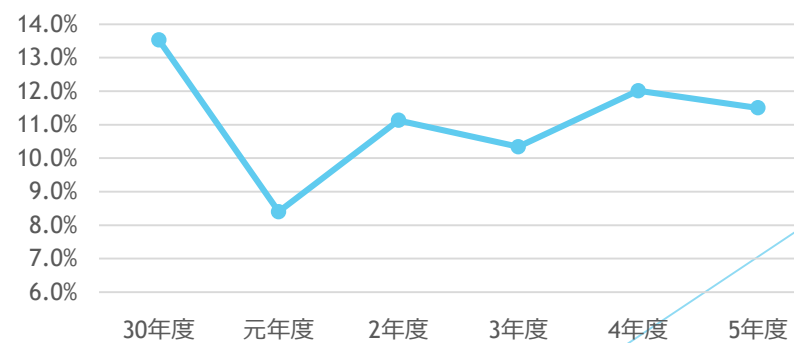
## 学生生徒納付金比率



## 經常収支差額比率



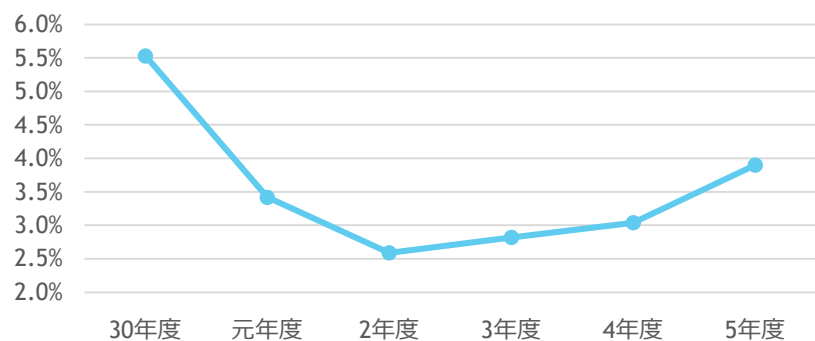
## 教育経費比率



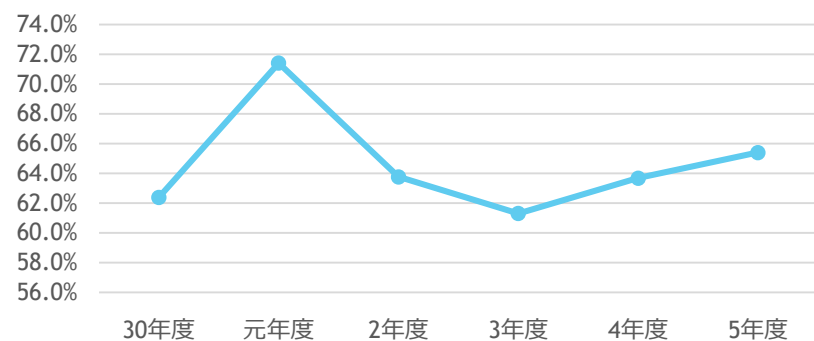


# 財務分析比率推移

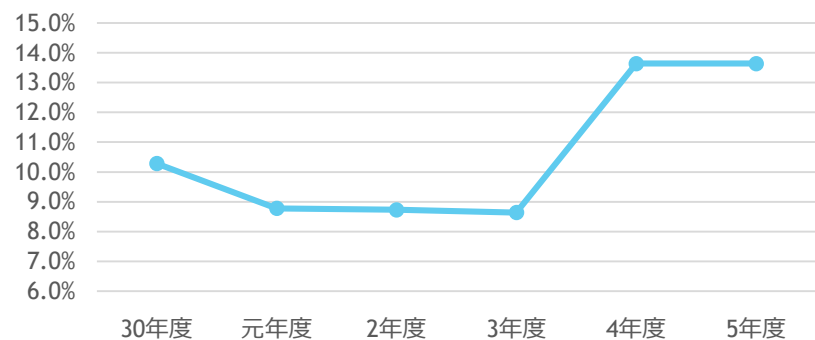
## 研究經費比率



## 人件費比率



## 一般管理費比率



## 流動比率

